



2021年 6月 7日  
第145号

# JR 東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本  
発行人 助川一実  
編集情宣担当  
ホームページ  
<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



# 回答指定日6月11日まで 職場から全力でたたかいをつくり出そう!

**緑の風 FAX版**  
NO. 104 2021年6月7日 JR東労組

夏季手当第2回交渉を受け  
**これが組合員の声だ!**

組合員の切実な声に対し、会社の  
噛み合わない回答は認められない!

組合員の生活実感に重きを置き、  
**満額回答**を強く求める!

回答指定日まであと **4日!**  
要求貫徹へ向けて全組合員で闘おう!

**緑の風 FAX版**  
NO. 102 2021年6月6日 JR東労組

夏季手当へ向けたたたかいは職場からつくり出そう! No.10  
**安心した生活を求める!**

日本全国「コロナ疲れ」  
内閣府が6月4日に公表した、新型コロナウイルス感染症の生活への影響を尋ねたインターネット調査によると、**回答者 10,128 人の 7 割超**が「コロナ疲れ」を感じていると回答したということです。

私たちは社会的使命を果たすべく、日々安全・安定輸送を確保し、安心の提供も継続して行い続けています。1年以上も続く仕事におけるコロナ対応、繰り返される緊急事態宣言による自粛や生活費の心配などの生活におけるストレスは、「コロナ疲れ」となり、非常に大きな負担になっています。

事故や事象の要因には、当事者の心配事や不安、各種ストレスが影響することが多くあります。安心した生活があってこそ、より良い労働力の提供ができ、安全やサービスを守ることができるのです。そして、現在も施策を担い、黒字化に向けて職場では日々努力をしています。

会社の持続的発展を望むのであれば、  
人への投資をしっかりと行うべきだ!

**緑の風 FAX版**  
NO. 99 2021年6月4日 JR東労組

これが**JR東労組の主張**だ  
黒字予想・足元の業績から**回答は昨年以上に満額だ!**

組合の主張  
① 2020年度は5,066億円の赤字、2021年度は250億円の黒字  
② 前年度のGWの新幹線・特急列車のご利用状況は62.6%  
③ 4月の対前年の利用状況は定期外収入は前年比263.6%、中長距離127.4%、計214.8%  
上記の理由から、回答は昨年以上に満額とすべきだ。

会社回答  
手当は、足元の業績を踏まえて検討する。決算のみならず、足元の状況ならびに経済の状況、長期的な経営環境、内部要請、世情動向も踏まえて、全体を見て慎重に判断する。

不安や不満の声に対し、噛み合わない回答を繰り返す!  
会社回答は生活実感に重きを置いて触れられていない!  
会社は**生活実感に重きを置いて判断**をすべき!

第2回交渉での組合の主な主張  
① 収入が下がっているにもかかわらず、夏季手当は前年と同額の手当で済ませる。業績悪化の補填に充てられたい。前年と同額の手当は生活実感に重きを置いて判断すべきだ。生活実感に重きを置いて判断すべきだ。  
② 多くの組合員は、社員が一般職より年収が高いにもかかわらず、それをしっかりと受け取ってほしい。  
③ 年収が「前年より」ということで、給与は前年と同額の手当で済ませる。業績悪化の補填に充てられたい。前年と同額の手当は生活実感に重きを置いて判断すべきだ。生活実感に重きを置いて判断すべきだ。  
④ 収入が下がっているにもかかわらず、夏季手当は前年と同額の手当で済ませる。業績悪化の補填に充てられたい。前年と同額の手当は生活実感に重きを置いて判断すべきだ。生活実感に重きを置いて判断すべきだ。  
⑤ 収入が下がっているにもかかわらず、夏季手当は前年と同額の手当で済ませる。業績悪化の補填に充てられたい。前年と同額の手当は生活実感に重きを置いて判断すべきだ。生活実感に重きを置いて判断すべきだ。  
⑥ 収入が下がっているにもかかわらず、夏季手当は前年と同額の手当で済ませる。業績悪化の補填に充てられたい。前年と同額の手当は生活実感に重きを置いて判断すべきだ。生活実感に重きを置いて判断すべきだ。  
⑦ 収入が下がっているにもかかわらず、夏季手当は前年と同額の手当で済ませる。業績悪化の補填に充てられたい。前年と同額の手当は生活実感に重きを置いて判断すべきだ。生活実感に重きを置いて判断すべきだ。  
⑧ 収入が下がっているにもかかわらず、夏季手当は前年と同額の手当で済ませる。業績悪化の補填に充てられたい。前年と同額の手当は生活実感に重きを置いて判断すべきだ。生活実感に重きを置いて判断すべきだ。  
⑨ 収入が下がっているにもかかわらず、夏季手当は前年と同額の手当で済ませる。業績悪化の補填に充てられたい。前年と同額の手当は生活実感に重きを置いて判断すべきだ。生活実感に重きを置いて判断すべきだ。  
⑩ 収入が下がっているにもかかわらず、夏季手当は前年と同額の手当で済ませる。業績悪化の補填に充てられたい。前年と同額の手当は生活実感に重きを置いて判断すべきだ。生活実感に重きを置いて判断すべきだ。

第2回交渉での会社の主な主張  
① 当社の状況も新型コロナウイルス感染症の影響により収益状況が大いに悪化している。  
② 持続的な成長を遂げるために、働きがいや幸福を生み出す好循環を生み出したい。  
③ 社員それぞれがライフスタイルについて、男女に違う。  
④ 1つは今年度の目標の黒字を実現することと全組合員におきながら、持続的な成長を行って、社員と家族の幸福の実現を目指したい。  
⑤ 貴組の主張や社員の声については、こちらも承知している。先程からお話ししているとおり、ライフスタイル、新幹線通勤、完全全労組については個別に話し合える。一概に受け入れられない。  
⑥ 貴組が、当社の目の下の状況は新型コロナウイルス感染症によって収益状況が悪化し、これまでに上り収益が戻りにくい。全社員一人ひとりで経営状況を乗り切りたい。  
⑦ 新たな価値の創造、安楽な安全に向けた技術革新を推進するのは成長と発展である。活躍の場を拡大して、現場職能における柔軟な働き方の実現についてと進捗を確保したい。  
⑧ 生活の困窮については様々なサポートがあるため、一概には受け入れられない。  
⑨ 先ほどもお話ししている通り、貴組からのような主張がある限りは受け入れられない。

回答指定日は6月11日 要求貫徹へ向け全組合員で闘いをつくり出そう

【公式】JR東労組横浜地本ホームページでは、『夏季手当へ向けて』特設ページにて、団体交渉情報や組合員の声など、2021年度夏季手当等に関する情報をご覧いただけます。ぜひご活用ください!

『夏季手当へ向けて』特設ページへのQRコード




# JR東労組へ結集し、私たちの雇用と生活を守るため 職場から声を上げ、たたかいをつくり出そう!